

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	406	課コード	0504	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 ■経常 □なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)									
(1) 事業概要	①事業名	基本事業	日常生活支援の充実		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	健康福祉部・障害福祉支援課
		個別事業	障害者プランの策定・推進						
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市			
	⑤事業期間	平成30年度 ~ 平成32年度			⑥担当職員数	2人 (換算人数) 0.7人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	3,325千円		当該(開始)年度	(当初)	6,448千円 (うち人件費 6,160千円)	(変更後)	千円 (うち人件費 千円)
(2) 目的	⑧施策の位置づけ	施策コード	33302	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名) 第5次健康福祉総合計画
	施策目的・展開方向	住みなれた地域で自立した生活が営めるよう、障害福祉サービス提供事業者に対し適切な支援・指導を行い、日中活動の場や住まいの場、在宅福祉サービスの充実を図ります。				事業目的	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス、地域生活支援事業のサービスの平成30年度から平成32年度までの提供体制の確保や充実のための目標値や方策を定め、計画の推進を図ります。		
(3) 事業内容	内容	この計画は、障害者総合支援法第88条第1項に基づく「障害福祉計画」と障害者基本法第11条に基づく「障害者計画」を一体的に策定した計画であり、ともに法律で定められた計画です。障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等を通じて、平成30年度の地域移行や就労移行等の目標値を定めるとともに、目標に向けた平成30年度から平成32年度までの各障害福祉サービスや地域生活支援事業のサービス提供見込量等を定めた我孫子市障害者プランに沿ってサービス提供の推進を図ります。				当該年度執行計画	我孫子市障害者プランの進捗状況の報告及び進捗管理・点検について、障害者総合支援法に基づき設置されている自立支援協議会で行います。また、市内在住の障害者を対象にニーズの把握をし、平成30年度から平成32年度までの障害者プランを策定します。		
		当該年度活動結果指標	計画数値の達成率		単位	%	想定値	100	
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値 (6) 目標値
当該(開始)年度	我孫子市障害者プランの計画に基づき各種事業を実施する。				直接	計画の数値の達成率		%	0 100
3年後	我孫子市障害者プランの計画に基づき各種事業を実施する。				直接	計画の数値の達成率		%	0 100
最終(概ね5年後)					-				0 0
(7) 事業実施上の課題と対応	我孫子市障害者プランの推進を図るために、自立支援協議会に図りながら適切な進捗管理を行う。				代替案検討	○有 ●無			

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	この計画は、障害者総合支援法第88条第1項に基づく「障害福祉計画」と障害者基本法第11条に基づく「障害者計画」を一体的に策定した計画であり、ともに法律で定められた計画である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容	
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		障害者プランの進捗状況や進捗管理について、自立支援協議会や市内障害福祉関係団体から意見聴取を行う。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	0	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 □⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 ■⑦その他	実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	1.55	単位 費用単位 % 10万円	○①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ●②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (2072), 課コード (0504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdowns for fiscal years 28, 29, and 31.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend at the top.